

第一回安佐市民病院「医療と介護の市民講演会」が同病院2階体育館(WAPセンター)で開催された。「親が入院!もう退院?どうしようか?」と題して、誰しもがいざなは訪れるかもしぬないその時に、慌てることなく対応できるよう今から家族の老いについて考えていこうという勉強会である。得てして元気には知識や情報を蓄えておられる。もしもの時に備えて様々生活を送っている時は、かねばならないものの、

去る3月9日(日)に、第一回安佐市民病院「医療と介護の市民講演会」が同病院2階体育館(WAPセンター)で開催された。「親が入院!もう退院?どうしようか?」と題して、誰しもがいざなは訪れるかもしぬないその時に、慌てることなく対応できるよう今から家族の老いについて考えていこうという勉強会である。得てして元気には知識や情報を蓄えておられる。もしもの時に備えて様々生活を送っている時は、かねばならないものの、



## 親が入院!もう退院?どうしようか?

### 第一回安佐市民病院『医療と介護の市民講演会』開催

なかなか気持ちと行動は追いついていかないものである。元気に暮らしていたお年寄りが、ある日突然、病に罹つて入院。ゆっくりと気持ちが落ちく間に誰もなく退院を迫られ、「もう退院?...え?」なんてことはよくあるお話しである。年を重ねるうちに誰にでもその時は訪れるものだ。また、その時は急に訪れるかもしれない。住み慣れた地域で安心して暮らせるように元気なうちから考えて準備をしておくことは大切のことなのである。



あいあいねっと		
会員登録してます		
会員種別	入会金	年会費
正会員	2,000円	5,000円
賛助会員	なし	3,000円
法人賛助会員	なし	10,000円
法人・団体賛助会員(非営利)	なし	5,000円

※詳しくは事務局までご連絡ください「あいあいねっと」事務局 TEL082-819-3023



57歳以上の方である。退院後はそれまで普通に来ていたことが出来なくなったり、以前の状態から変わったりすることが多く、その方々の退院後の不安は大きい。もしもその人たちの生活に何らかのサポートが必要であるなら、担当の医師だけではなく、ケアマネジャー・やホームヘルパー、そして訪問看護師といった各種介護保険サービスの援助を受けなければなりません。でも実際に何処の誰に聞いて段取りをすればいいのか分からぬ。でも実際に何処の誰に聞いて段取りをすればいいとする、なんてことになる。安佐市民病院では医療ソーシャルワー

カー(MSW)や看護師が安心して退院できるよう様々な相談を受け、利用できる制度やサービスについて説明して一緒に考えててくれる医療支援センターを設置している。

そんな説明の後、勉強会のメインである「マサエさん親子の物語」の公演が劇団「安佐」によって行われた。実は今回の勉強会は、主催者の安佐市民病院は定員200名で計画していたそうだが、実際には約350名の来場者があった。日曜日にもかわらず、多くの熱心な市民が集つたのである。テレビ局も取材に来ていた程、話題性があつた。理由はおそらくこの

劇団公演にあったものと思われるが、俳優がユニットなのである。主演のマサエさんは口田地域包括センター長が充てられ、キタアサ病院主治医には安佐市民病院副院長、マサエさんは幸いにも生きが起用されていたのである。これを見逃すわけにはいくまいと、私たち職員も楽しみにしていた公演だった。検診で胃癌が見つかったマサエさんは幸いにも手術は上手くいき、術後の経過も順調で無事に退院することになった。しかし日常では軽い物忘く



少子高齢化の進展により介護職員の確保は喫緊の課題であります。内における需給バランスは極めて不均衡であり、今後もその改善に対する国の方策に明るい見通しは立っていません。

政府が進めるEPA(経済連携協定)により、2008年からインドネシア人、2009年からフィリピン人の受け入れが始まり、医療・介護職のグローバル化が進んでいます。しかし、看護師は上限3年、介護福祉士は

4年の滞在期間内に日本の国家試験に合格しなければなりません。看護師は年1回、介護福祉士は3年の実務経験の後に1回の受験資格がありますが、不合格なら帰国します。それでもハーダードの高いもの(平成25年度より、外交上の配慮から一定の条件の下、特例的に1年間に限り滞在期間の延長が認められています)とそこで、にのみやグループは、EPAに基く受

入れとは別のルートで、新たにフィリピン人を職員として迎え入れました。「NPO法人フィリピン日系人支援の会」(在フィリピン、在日の日系人に対する入国、就業手続きや、生活及び就労面での総合的支援活動を行っている)を通して、にのみやグループに介護職と一緒に活動が決まった亀井さんは、フィリピン北部ルソン島のラグナ出身。過去に日本で就業したことがあるため、ある程度日本語を話したり理解することができます。2012年10月にフィリピンより来日してから1年半、にのみやデイサービスセンターへネックスを経て、現在はティケアセンターなごみに勤務しています。

亀井さんにとって、介護は初めての仕事ではあります。しかし、眞面目で人懐っこく明るい人柄で、スタッフや利用者さんと打ち解けるのに時間はかかりませんでした。そんな彼女に聞いてみました。



Q: これから目標は?  
A: 亀井さんは、昨夏より介護職員初任者研修(ヘルパー2級講座)を受講し、この春、資格取得がかかるようになります。

日本語の勉強を頑張ります。言葉を知って、もつと利用者さんの気持ちが分かるようになります。

日本語の勉強を頑張ります。言葉を知って、もつと利用者さんの気持ちが分かるようになります。

龟井さんは、昨夏より介護職員初任者研修(ヘルパー2級講座)を受講し、この春、資格取得がかかるようになります。

日本語の勉強を頑張ります。言葉を知って、もつと利用者さんの気持ちが分かるようになります。

龟井さんは、昨夏より介護職員初任者研修(ヘルパー2級講座)を受講し、この春、資格取得がかかるようになります。

日本語の勉強を頑張ります。言葉を知って、もつと利用者さんの気持ちが分かるようになります。

日本語の勉強を頑張ります。言葉を知って、もつと利用者さんの気持ちが分かるようになります。

日本語の勉強を頑張ります。言葉を知って、もつと利用者さんの気持ちが分かるようになります。

日本語の勉強を頑張ります。言葉を知って、もつと利用者さんの気持ちが分かるようになります。

# まごころスマイル Smile 春号 28号

■編集・発行  
まごころスマイル編集部  
〒731-0221  
広島市安佐北区可部4-6-3-203  
☎082-819-2071 ☎082-819-2072  
✉nominiyamedikaigo110@siris.ocn.ne.jp  
ホームページ  
<http://www.keiseikai-nmn.net>  
<http://www.nagominosato.jp>

- 春号の紙面
- 1 フィリピン人介護職員紹介
  - 2 第一回安佐市民病院『医療と介護の市民講演会』
  - 3 老人福祉施設連盟事例研究発表会
  - 4 ほっとコーナー／誕生日占い
  - 5 ケアマネの四季便り／ほっとコーナー
  - 6 家族からの手紙／こころビタミン／にのみやグループ地域感謝祭告知
  - 7 救急箱／読者の広場
  - 8 脳トレコーナー／4コマまんが／あとがきではないけれども

Q: 初めて介護という仕事をして、大変なことは?日本語は難しいね。利用者さんとの会話の中でわからない言葉があつたり、お年寄りならではの言い方がつたり。こないだは、「手ぬぐい」と言はなかつたが、スタッフが言つた言葉はメモにとつて聞いてタオルといふうにしている。

日本語は難しいね。利用者さんとの会話の中でわからない言葉があつたり、お年寄りならではの言い方がつたり。こないだは、「手ぬぐい」と言はなかつたが、スタッフが言つた言葉はメモにとつて聞いてタオルといふうにしている。

日本語は難しいね。利用者さんとの会話の中でわからない言葉があつたり、お年寄りならではの言い方がつたり。こないだは、「手ぬぐい」と言はなかつたが、スタッフが言つた言葉はメモにとつて聞いてタオルといふうにしている。

日本語は難しいね。利用者さんとの会話の中でわからない言葉があつたり、お年寄りならではの言い方がつたり。こないだは、「手ぬぐい」と言はなかつたが、スタッフが言つた言葉はメモにとつて聞いてタオルといふうにしている。

日本語は難しいね。利用者さんとの会話の中でわからない言葉があつたり、お年寄りならではの言い方がつたり。こないだは、「手ぬぐい」と言はなかつたが、スタッフが言つた言葉はメモにとつて聞いてタオルといふうにしている。

日本語は難しいね。利用者さんとの会話の中でわからない言葉があつたり、お年寄りならではの言い方がつたり。こないだは、「手ぬぐい」と言はなかつたが、スタッフが言つた言葉はメモにとつて聞いてタオルといふうにしている。

日本語は難しいね。利用者さんとの会話の中でわからない言葉があつたり、お年寄りならではの言い方がつたり。こないだは、「手ぬぐい」と言はなかつたが、スタッフが言つた言葉はメモにとつて聞いてタオルといふうにしている。

## ほっとコーナー



職員リレーで「ほっと」する話題を紹介します。

皆さん、こんにちは。私は介護の仕事を始めてこの春で4年目を迎えます。月日が経つをとても早く感じています。そんな社会人4年目の私がお世話を始めた2人のお婆ちゃんのことを綴らせていただきます。

私が小学生の頃、父方の祖母が隣に住んでいました。祖母は、習字の先生をしていたので、私は字を習いに祖母の下へ通っていました。癖のある字しか書けず、きれいな楷書が書けなかったので祖母に何度も教えてもらひながら、いつも「自分らしい字を書きなさい」と言われていました。「こう書いたらいいよ。」と言って指導してもらってもなかなか上手く書けず、「自分には書のセンスは無く、習字に向いてないのかな?」と思いつ

めようかと考えた時もありました。小学校の夏休みの宿題を書くときに祖母に見てもらったことがあります。癖字の修正を丁寧に教えてもらったことを覚えています。書き順の間違いなどもすぐに教えてくれ、私が持っていた筆と一緒に持つて「こうやって書くんよ。」と一つひとつ手を添えてくれました。夜遅くまで付き合ってくれ、祖母自身が納得するまでずっと書いていました。そのお陰もあって、ある大会で金賞をもらったことがあります。嬉しくて賞状を祖母に見せたら「頑張ったね。」と笑顔で褒めてくれました。私はホッとき、それまで辛かったけれど、良い結果が残ったので、頑張って良かったなと思いました。地道に努力することの大切さを教えてもらいました。

ところで、私が介護の仕事に就いたキッカケとなったのは、もう1人の母方の祖母との思い出があったからです。現在は施設の生活ですが、そこには祖母の作った折り紙の作品や笑顔で写っている写真が飾っています。施設で生き

生きとした生活を送っているのを見て、「家では私は何もしてあげられなかつたな。」と感じています。50代後半で脳梗塞になり、自宅では殆ど寝たきりの状態で、主な介護は私の叔母が担っていました。食事や排泄の時に少し起き上がる程度で、私は話をするくらいしか関われていませんでした。その祖母は現在も寝たきりですが、施設の職員さんに大切にされ、出来る限り起きて自分で出来ることを頑張っています。私もそんな祖母のように、1人でも多くのお年寄りが、笑顔で生活できるようなお手伝いがしたいなと思っています。

私はこんな2人の大切なお婆ちゃんとの思い出を胸に携えて、この3年間頑張ってきました。自分のお婆ちゃんだけではなく、たくさんのお年寄りの幸せの一助になれるよう、これからも頑張りたいと思っています。

特別養護老人ホーム なごみの郷  
かわたち まな 川立 真菜

## 誕生日占い

## 4月

言葉がスムーズに伝わっていくでしょう。人と接する事に積極的になると会話が弾んで、楽しいひらめきがあったり、新しい人間関係が築けたりするでしょう。

## 5月

目標に一步近づけそうです。これまでの努力の成果が現れるなど、今何をすべきかが見えてきそうです。自分を信じて前進していきましょう。

## 6月

家族や身内との関わりに幸運がある時です。悩み事を相談したり、他愛もない話題をしたり交流をもってみて下さい。縛がより深くなるでしょう。

## 7月

忙しさの中で忘れかけていた事を思い出せそうです。頑張る事も大切ですが、少しお休みをして自分の好きな事をしてみましょう。

## 8月

物事を前進させる事ができます。ただ、がむしゃらに努力すれば上手くいくものではないので、何事も肩の力を抜き、リラックスして取り組む事が大切です。

## 9月

身の回りに環境の変化がありそうです。馴れ親しんだ状況が変わる事で多少の不安はあるかもしれません。流れに身を任せた方がよいでしょう。

## 10月

創作意欲が沸いてくるでしょう。クリエイティブな趣味を持っているなら、没頭できる時間を作つてみましょう。

## 11月

良い仲間との会話が何よりも喜びを運んでくれそうです。相手の優しさや思いやりを感じ、それをエネルギーに変えて活躍する事ができるでしょう。

## 12月

集団の中にいると、自分のポジションや役回りが分からなくなってしまう。なので、一人の時間を大切に過ごした方がよいかもしれません。

## 1月

自分の思いが相手に伝わらず、困ってしまうような出来事があるかもしれません。話し合いでは伝わりにくいと感じたら、コミュニケーションの取り方に工夫をすると良いでしょう。

## 2月

大きな進展がない代わり、大きなトラブルもないでしょう。とはいっても前進できないわけではないので、以前から挑戦してみたかった事柄に着手してみると良いでしょう。

## 3月

新たな情報源と呼べるもののが手に入り、それによって世界がぐっと広くなりそうです。ネット関連の新しいサービス等を利用してみると良いでしょう。

## 老人福祉施設連盟 事例研究発表会

去る2月20日(木)、広島県立産業技術交流センター(広島県情報プラザ)にて平成25年度 老人福祉施設連盟事例研究発表会が開催されました。

会場には、広島市内の社会福祉法人42法人72施設から150名以上の参加があり、特養分野や在宅分野などで、日頃取り組んできたことや、取り組みの中で成果を挙げられたことなどについて、38演題の発表がありました。正仁会からは6演題の発表を行い、職員20名が参加しました。

演題と発表者は以下の通りです。

1 『介護職員が得た機会となったグリーフケア』  
～メモリアルアルバムの作成と家族からの返信を受けて～  
特別養護老人ホーム なごみの郷  
川口 智子

2 『「ひょっと視点」を用いたA様への関わり』  
～廻用症候群を改善し意欲の向上につながった事例～  
特別養護老人ホーム なごみの郷  
土井 貴司

3 『職場説明会における面談者確保の取り組み』  
特別養護老人ホーム なごみの郷  
吉岡 孝二

4 『送迎時のミスをなくす取り組み』  
～送迎ノート・マニュアル・マップの作成から～  
ティーサービスセンター なごみの郷 落合  
田中 恵之介

5 『老々介護のケアマネジメント』  
～老々から認認となった反省から～  
なごみの郷 居宅介護支援事業所  
石川 真之介

6 『介護は楽しい仕事。より良い職場づくり』  
～GOOD JOB CARD制度の介護現場への導入～  
特別養護老人ホーム なごみの郷  
岩城 充信



これが、退院後の人暮らしの生活には不安を感じている。大阪に住む一人娘が一時は広島に戻つて母マサエさんの面倒を見ることになったもの

その後の一人暮らしの現実が待っている。退院日は迫つており、「さあ、どうする?」「なんてストリード。これをわか仕

立ての劇団俳優が超多忙な業務のなか、練習を積んで演じたのである。だから面白くないわけがない。途中で台詞を忘れたのも、

重たくなりがちな題材に対する押さえおかなればならないポイントをついた内容であり、来場された市民の皆様には的確なアドバイスとなつたはずだ。

もしもの時に備えて、医療と介護の現状と仕組みをザッとでも良いから知つておくことが大切なことで、やはり「備えあれば憂いなし」なのである。さあ、今からでもはじめよう、退院の準備を…。

●練習は大変だったでした。いつも仕事で行つてゐる役回りだったのが幸いしたのでしょうかね。番だった。ほとんどぶつけ本番だった。

「いや、全く練習せんかった。ほんとぶつけ本番だったた。なんて、お応えいただい

●いつも仕事で行つてゐる役回りだったのが幸いしたので、やはり「備えあれば憂いなし」なのである。さてなんよ、じゃけえ案外とやりやすかつたんよ。」

●練習は大変だったでした。いつも仕事で行つてゐる役回りだったのが幸いしたので、やはり「備えあれば憂いなし」なのである。さてなんよ、じゃけえ案外とやりやすかつたんよ。」

●練習は大変だったでした。いつも仕事で行つてゐる役回りだったのが幸いしたので、やはり「備えあれば憂いなし」なのである。さてなんよ、じゃけえ案外とやりやすかつたんよ。」

●正仁会活動報告(ブログ)で最新情報を更新！

●ユーチューブで動画も配信します。

●正仁会の今を発信していきます。お楽しみに！

公演後、二宮先生にインタビューをした。

●少し緊張していた様に見えましたが…。

「いや、全然そんなことないよ。」

●練習は大変だったでした。いつも仕事で行つてゐる役回りだったのが幸いしたので、やはり「備えあれば憂いなし」なのである。さてなんよ、じゃけえ案外とやりやすかつたんよ。」

●練習は大変だったでした。いつも仕事で行つてゐる役回りだったのが幸いしたので、やはり「備えあれば憂いなし」なのである。さてなんよ、じゃけえ案外とやりやすかつたんよ。」

●正仁会活動報告(ブログ)で最新情報を更新！

●ユーチューブで動画も配信します。

●正仁会の今を発信していきます。お楽しみに！



## 正仁会のホームページを随時更新中！

<http://www.nagominosato.jp>

正仁会 広島

すぐに!つながります!



●正仁会活動報告(ブログ)で最新情報を更新！

●ユーチューブで動画も配信します。

●正仁会の今を発信していきます。お楽しみに！

# ◆ケアマネの四季便り

急速に進むわが国の少子高齢化において、後期高齢者（75歳以上の高齢者）の増加とともに、後期高齢者の一人暮らし世帯の増加が問題となっています。

団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、日本の世帯数5000万世帯のうちの約15%にあたる750万世帯が後期高齢者の一人暮らし世帯および、高齢の夫婦のみの世帯の増加が問題となっています。

2011年4月に改正された、国土交通省と厚生労働省共管の「高齢者の居住の安定確保に関する法律（高齢者住まい法）」の中で住宅の登録制度として位置づけられたのが、「サービス付き高齢者向け住宅（通称：『サ高住』）」です。高齢者を抱える高齢者が安心して暮らすことのできる住宅に制度化されました。単に高齢者の住まいとしての位置付けだけでなく、全国に40万人以上とも言われる特

別養護老人ホームの待機者の解消や、在院日数の短縮による退院患者の在宅復帰先としての機能も期待されており、「年間60万户、10年間で60万戸」の整備目標があげられています。

「サ高住」とは日常生活や介護に不安を抱く高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、居室の広さや整備、バリアフリー構造に関して明確な基準を設けて義務付けた高齢者向けの居住施設です。ホームヘルパー2級以上の者が日常中は常駐し、安否確認と生活相談サービスを提供します（常駐しない時間帯は緊急通報システムなどによる対応）。このような見守りサービスのおかげで安心して暮らすことができるよう配備されています。料金は、サービスのほかに特定施設入居費用・サービス費が必要で、その他「※特定施設入居者生活介護」の指定を受けない「サ高住」は介護保険の給付対象とはなりませんため、介護が必要になれば外部の介護サービスを利用しなければなりません。

私たちケアマネジャーは今後も情報収集を行い、安心して生活ができる場を紹介していくたいと思っています。護やデイサービスなどを利用する時と同様に支払うことになります。「サ高住」の費用とは別料金になるため確認が必要です。私たちケアマネジャーは今後も情報収集を行い、安心して生活ができる場を紹介していくたいと思っています。

阿部 真弓

にのみや居宅介護支援事業所



この体験を通して私が学んだことは、「上手くいかない時、行き詰った時など、何事も自分らしく楽しむ姿勢で取り組むと道は開けてくる。一歩踏み出せば前に進むことができる」ということです。そして、その姿を誰かが見てくれているということも知りました。



今後、介護の仕事をしていく中で、何度も壁にぶち当たるとは思っています。そんな時は野球を通して学んだことを思い出し、楽しむ姿勢を常に忘れずに取り組んでいきたいと思っています。

デイケアそよかぜ 津田 将吾



## 家族からの手紙

ある利用者の家族様から、あたたかなお手紙を頂戴しましたのでご紹介します。

1月二十七日  
施設長 松林 克典様  
職員・スタッフ一同様

(原文のまま)

## 第8回 にのみやグループ 地域感謝祭開催決定



■日 時：平成 26 年 5 月 11 日(日)  
10:00~14:00  
■会 場：二宮内科正面駐車場  
■駐車場：二宮内科裏駐車場

今年も二宮内科正面駐車場にて、「第8回にのみやグループ地域感謝祭」を開催いたします！

今、大切にしたい「地域力！」日頃お世話になっている地域の皆様と、楽しい一日を過ごしたいと思います。ご家族、お友達を誘って、ぜひ遊びに来て下さい。お待ちしております。

★ステージ★  
和太鼓  
キッズダンス  
神楽など

“お楽しみ抽選会”  
※プログラムは変更になることもあります。

★屋台コーナー★  
うどん・焼きそば  
たこ焼き・焼き鳥  
炊き込みご飯  
フライドポテト  
アイスクリーム  
ジュース・ビール

平成26年度  
広島市ひと・まちネットワーク共催事業  
「はつうつ!  
みんなが元気になる介護教室」

日 時  
5月 22日(木)  
13:30~15:30

場 所  
可部公民館

内 容  
「料理教室」

手軽で簡単、やわらかい食事を作ろう！  
～家族みんなで食べられる介護食～

◆持参物：エプロン、手拭  
◆材料費：無料

講 師  
恵正会 栄養部門 管理栄養士  
増井 祥子  
兼子 智恵

※場合によっては内容を変更させて頂くことがありますので、気になる方はお気軽にお問合せ下さい。

編集部事務局  
TEL 082-819-2071



春といえばお花見ですね。昔、桜の花の咲き方を見て一年の豊作を占っていたことが花見の始まりとなり、平安時代には桜の和歌が詠まれ、江戸時代になると庶民も花見を楽しむようになります。花見に欠かせない花見団子は、白・赤・緑の三色団子です。赤は春の桜を、白は雪で冬の名残を、緑はヨモギで夏への予兆を表し、秋がないので「飽きがこない！」とか、赤と白が紅白の縁起物、緑が邪氣を払う、という意味があるそうです。よいお天気の日に桜を見ながら花見団子はいかがでしょうか？



**【お花見三色団子】**

・白玉粉	..... 50g
・網豆腐	..... 70g
・砂 糖	..... 20 g
・抹 茶	..... 少々
・食 紅	..... 少々

1. ポウルに白玉粉、網豆腐、砂糖を入れひとつの固まりになるまでこねる。
2. 生地を3つに分け、1つは抹茶、1つは食紅をそれぞれ加えて混ぜる。
3. 食べやすい大きさに丸めた団子を沸騰したお湯で茹で、水にさらす。
4. 水でぬらした竹串に団子を刺す。

水の代わりに豆腐を使った、低栄養予防にぴったりのやわらかい三色団子です！白玉粉の代わりに団子の粉を使うと噛み切りやすくなります。

二宮内科 管理栄養士 増井 祥子

